

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-15647

(43)公開日 平成5年(1993)2月26日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>

H 0 2 K 1/18

識別記号

序内整理番号

A 7227-5H

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 2 頁)

(21)出願番号 実願平3-61885

(22)出願日 平成3年(1991)8月6日

(71)出願人 000006611

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区末長1116番地

(72)考案者 森 繁保

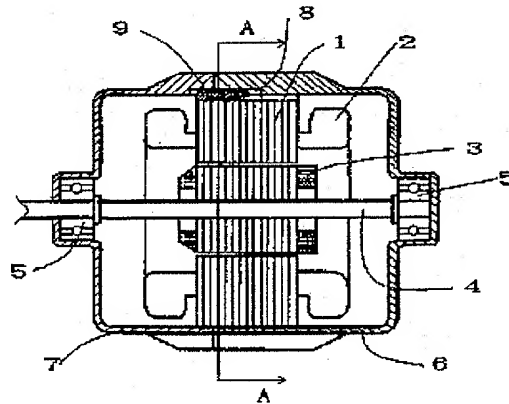
川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士通ゼネラル内

(54)【考案の名称】 電動機

(57)【要約】

【目的】 電動機の固定子鉄心取付構造に関し、ステータコアのガタツキ、回転を防止し、作業性のよい固定子鉄心取付構造を提供しようとするを目的とする。

【構成】 ステータコアの外周に軸方向に伸びる凹溝を、ステータコアを圧入するブラケットの内側インロー部に軸方向に伸びる凹溝を形成し、ブラケットにステータコアを圧入する際に、双方の凹溝を合わせて圧入し、該凹溝に溝径に相当するテーパピンを圧入し固定するようにしてなることを特徴とする。



(2)

実開平5-15647

1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 一方のブラケットの内側中央にロータの回転軸を軸支する軸受を具え、ブラケットの開口側から巻線を巻装したステータコアを圧入保持し、同ステータコアにロータを挿通し、内側中央にロータの回転軸の軸受を具えたブラケットを被せステータコアを圧入してなる電動機において、上記ステータコアの外周に軸方向に伸びる凹溝を形成する一方、上記一方のブラケットの内側に、軸方向に伸びる凹溝を形成し、同ブラケットにステータコアを圧入する時に、ステータコアの凹溝をブラケットの凹溝に合わせて圧入し、両凹溝にテーパバーピンを圧入し固定してなることを特徴とする電動機。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の電動機の一部省略断面図である。

【図2】 同一部省略A-A矢視断面図である。

【図3】 従来の実施例を示す一部省略A-A矢視断面図\*

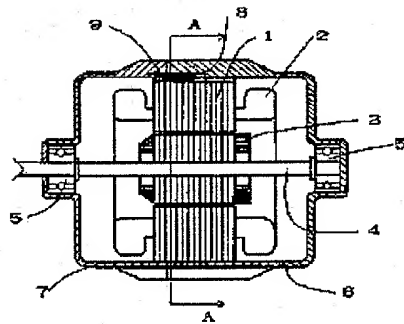
\*である。

【図4】 従来の実施例を示す一部省略A-A矢視断面図である。

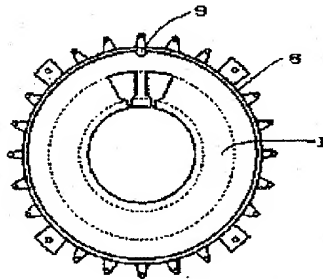
【符号の説明】

- 1 ステータコア
- 2 ステータ巻線
- 3 ロータ
- 4 回転軸
- 5 軸受
- 6 一方のブラケット
- 7 他方のブラケット
- 8 凹溝
- 9 テーパーバーピン
- 10 止めネジ
- 11 凸部

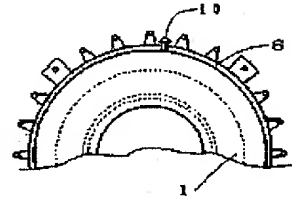
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

